



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第98号(2012年4月27日)



【クウェートがソーシャル・メディアの規制を検討中】

クウェート政府の情報担当大臣の発表によれば、今年にもTwitterなどのソーシャル・メディアを規制する新法を策定するそうです。また、今月別の法律の改正で、神及び預言者ムハンマドに対する冒瀆に対して死刑も適用可能になったそうです。

Twitterは中東ではよく使われており政策論争、ゴシップ、広告などで幅広く利用されています。しかしテレビや書籍と異なり、これまで政府はソーシャル・メディアを規制する法律を持っていませんでした。

クウェートでは他の中東諸国と比べて言論の自由については寛容なようですが、従来も政府の監視下にあり、禁句として、たとえば統治者に対する直接の批判、宗教についての批判などは事実上不可能とされていました。

これまではソーシャル・メディアを規制する法律がなかったため、刑法を適用していました。

このところ、スンニ派のライターがシーア派が少数派であることについて侮辱的な表現を用いてTwitterで発言したことで7年間の服役の判決があり、また、シーア派の人間が預言者ムハンマドに対する侮辱的な発言をTwitterで行ったことから、こちらも逮捕されました。そういった出来事をきっかけに、それぞれ小規模ながら抗議者運動も起きていたようです。

こういった、宗派をまたがった対立などについて当局は懸念を持っており、そのために早く今回の新法を成立させたいようです。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



【ドバイの291の不動産開発プロジェクトが停止】

2009年に不動産バブルがはじけた後に、ドバイでは291の不動産開発のプロジェクトが停止されていることが判明しました。

ドバイ政府は1億ドルにも及ぶイスラム債の発行を計画していますが、目論見書の中では現在の市場環境のもとで多くの不動産開発プロジェクトが再評価され、その多くが停止されていると記載されているようです。

停止されているプロジェクトの中には、タイガー・ウッズ選手が設計したコースも含まれる居住用マンション、ホテル、ゴルフ場などを含む、いわゆるタイガー・ウッズ・ドバイも含まれています。

【ドバイ・ホールディングの債務再編】

ドバイ首長の投資会社であるドバイ・ホールディングは、プライベート・エクイティ部門のドバイ・インターナショナル・キャピタルが25億ドルの債務再編について合意に達したと発表しました。ドバイ・インターナショナル・キャピタルはドイツのメーカーAlmatis社、イギリスの格安ホテル・チェーンのTravelodge社などに投資をしています。

今回の合意により、債務のうち21.5億ドルについて5年間繰り延べた上で、2%の現金の金利が支払われるとのことです。

今回の債務再編については、昨年11月に一旦合意ができていたものの、一部の条件を巡って更に交渉が必要となり、交渉に時間がかかっていました。



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



【バーレーンF1】

4月22日に予定通りバーレーンF1の決勝レースが行われました。政情不安を受けて昨年は中止になりましたが、今年はデモ活動は活発だったものの、レース自体は無事終了しました。

レースの中止を求めるデモは、特にレース直前の金曜日に抗議者の死亡が起きてから活発になりました。それに対して治安当局は、当日はレース会場までの道をジープなどで固め、会場の安全を守ることができました。

なんとかレースを無事実施できた当局はもちろんのこと、デモ活動に従事していた抗議者の側も、国際社会の関心を集めることができたとして、抗議活動の勝利を宣言しています。

【サウジアラビアの株式市場の開放】

サウジアラビアは外国人投資家への株式市場の開放を徐々に進めています。サウジアラビアの株式市場は他のGCC諸国の株式市場全体と同程度の規模とされ、規模の面でも流動性の面でも大きな魅力があります。

2008年までは非居住の外国人投資家は投資信託を通じてのみ、サウジアラビアの株式市場に投資することができました。その後徐々に規制緩和が進み、現状ではサウジアラビア当局から認可を受けた法人との間で、スワップ契約を通じての投資のみが認められています。

サウジアラビアは世界の原油供給の10%以上を占めており、現状の高止まりした原油価格を前提に考えれば当面は海外からの投資の必要はありません。しかし原油への依存度を減らし、同国の企業の競争度を高めるためにも、株式市場を徐々に開放しようとしています。

おそらく近い将来に外国人適格投資家についての法律が制定されるだろうと予想されており、今後の進展が注目されます。

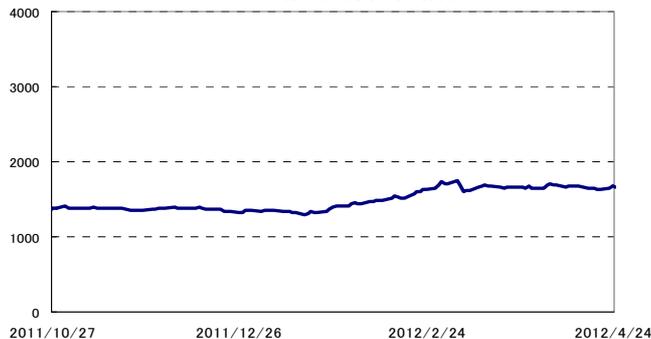


本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。

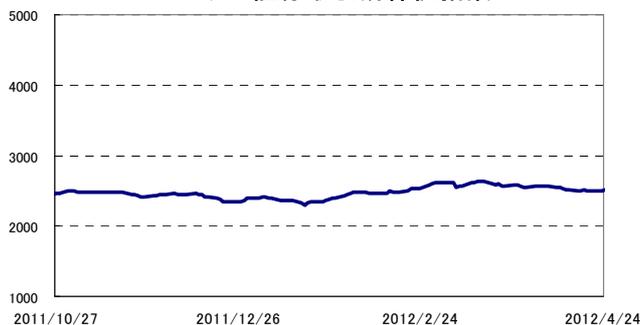


【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移 (各市場の直近6ヶ月)

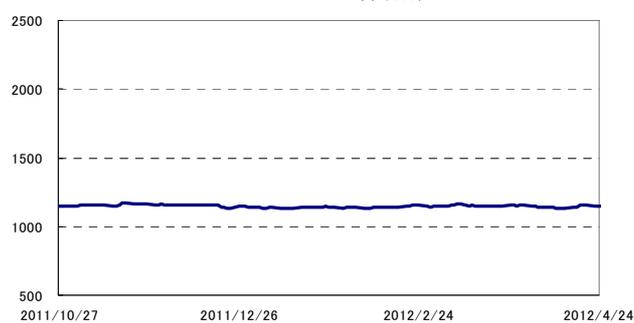
ドバイ金融市場総合指数



アブダビ証券取引所株価指数



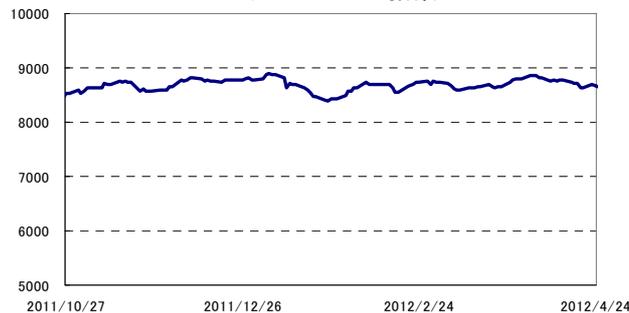
バーレーン全株指数



サウジアラビア タダウル全株指数



カタール DSM指数



クウェート証券取引所指数



オマーン マスカットMSM30指数



出所:FACTSET



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。